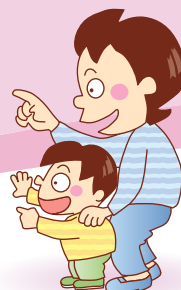


# 資源となるごみ



私達がふだんごみとして捨てているものの中には、まだ“資源”として使えるものがたくさんあります。『捨てればごみ、活かせば資源』、ごみの減量は皆さん一人ひとりが意識を持って行動することによって実現します。資源は何度も循環し利用され、確実に利用出来ない部分だけが“ごみ”となります。このような循環型社会を定着させるためには、**今、一人ひとりの力**が必要です。

きちんと分ければ“資源”になります

## 資源回収

## 地域で行われる資源回収に協力しましょう！



資源回収の風景

資源回収は、PTA や子ども会などが紙類を中心に資源として回収する活動です。

地域の回覧などで実施日のお知らせがありますので、ルールに従って出しましょう！

新聞紙・ダンボール・雑誌・布類・一升びんなど…

感熱紙・油紙・カーボン紙・ビニールコート紙などは「燃えるごみ」です

**X** 紙類

種類別にヒモで縛って出してください

中を良く洗い、乾かしてから切り開いて出してください。

**Y** 繊維類

回収していない場合がありますので、チラシ等を確認してください。

## 乾電池類

### リサイクル

使い切り電池 (マンガン電池など)

有害ごみで出してください！

ふだん何気なく使っている時計・リモコン・おもちゃなど、これらの製品は乾電池がなくては動きません。乾電池には、亜鉛、マンガンなどの資源として無くてはならない材料が多く使用されています。使用済となった乾電池は分別・回収され、適正に無害化処理を行うことによって、水質・土壌・大気などの汚染防止とともに資源として有効活用されています。



イトムカ工業所にてリサイクルされ再利用！

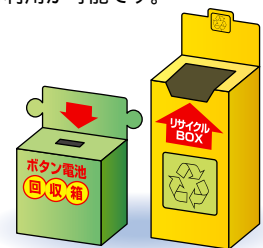
### 充電式電池・ボタン電池

最寄りの電気店、スーパーなどに設置してあるリサイクルボックスに入れてください。

充電式電池の多くは、携帯電話・デジタルカメラ・ヘッドホンステレオなどに使われており、ニカド・ニッケル・リチウムなどの種類がありますが、これらの材料には希少で高価な資源が使われています。これらはリサイクルによって再利用が可能です。



小型充電式電池 このマークが目印



有害ごみで出さないようにリサイクルにご協力ください。

# リサイクルボックスを利用して 資源の有効活用を

中津川市と付知町では、リサイクルボックスを設置しています。これは、家庭から出る紙類などが、**資源回収に出せなかった、あるいは、保管しきれない量になった場合に入れることができるものです。**

ルールを守って、資源を有効に活用していただきますようよろしくお願いいたします。

**リサイクルボックス**



設置例  
(中津川市役所)

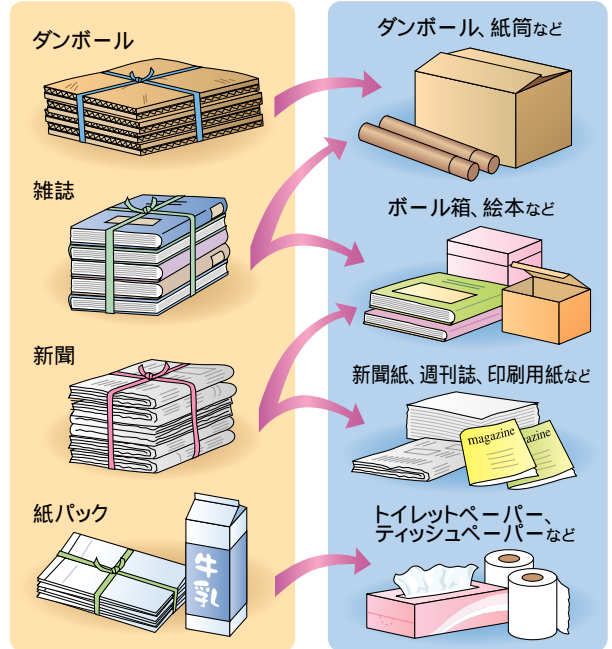
## 古紙

種類ごとに分けて、  
ひもでしっかりしばって  
ください。

分別にご協力ください。

## 古紙利用製品

このような製品に生まれ変わります。



中津川市	設置場所	中津川市役所・少年センター・サンライフ中津川・第一中学校・苗木コミュニティセンター・坂本コミュニティセンター・落合コミュニティセンター・阿木コミュニティセンター・神坂コミュニティセンター・王子板紙(株) (四ツ目川沿い入口・紙類のみ受付)
	搬入できる物	新聞・雑誌・ダンボール・その他の紙(空き箱など) 牛乳パック  ・白色トレイ 夜間を除き常時利用できます。
付知町	設置場所	付知町 5 区尾ヶ平 (山村開発センター南・リサイクル資源倉庫)
	搬入できる物	新聞・雑誌・ダンボール・牛乳パック 資源ごみ(カン・ビン・ペットボトル)・硬質ごみ・有害ごみ 毎月第 1・第 3 日曜日

**Z** **白色トレイ**

白色のもの 色付きのもの

**注意!!** 水洗いをして、汚れをしっかりと落としてください。

**牛乳パック**

**注意!!** 中をよく洗い、乾かしてください。

白色トレイ・牛乳パックは、スーパーなどの回収箱へも出すことができます

- 注意!!**
- 皆さんが使用する施設ですので、きちんと保管してください。
  - 分別はしっかり行ってください。
  - 搬入できないもの、汚れたものは入れないでください。
  - 火気厳禁、室内禁煙(十分ご注意ください)。

**「燃えるごみ」として出さないでください**